

市総審発第1号
令和7年1月28日

市川三郷町長 遠藤 浩 殿

市川三郷町総合計画審議会
会長 渡井 攻

市川三郷町第3次総合計画の策定について（答申）

令和5年12月8日付け市政発第12-5号で諮問のありました市川三郷町第3次総合計画の策定について、本審議会において慎重に調査審議を重ねた結果、今後10年間のまちづくりの指針として適当であるとの結論に達しましたので、答申します。

なお、本総合計画及び総合戦略等の推進にあたっては、つぎの事項に配慮され、目標の達成に向け取り組まれるよう要望します。

- 1 めざすまちの未来像や各施策のめざす姿を実現するため、まちづくりの基本方針に則して、分野横断的に各施策を推進し、効率的・効果的な行政経営を進めてください。
- 2 施策の実施においては、誰にも分かりやすく、地域のつながりを強めながら、町民の暮らしを支える新たな舞台を創ることができるよう取り組んでください。
- 3 調査審議の過程で各委員から出されたさまざまな意見や提案の趣旨を、可能な限り尊重し、適切に対応していかれることを求めます。
- 4 あらゆる機会を通じて、効果的な情報発信を行うことにより、本計画と本町の魅力を町内外の多くの方々に知っていただき、理解されることを期待します。
- 5 本計画をもとに、町民、各種団体、事業者等と連携しながら、「市川三郷町らしさ」をいかし、めざすまちの将来像の実現に向けて、着実に推進していかれるよう願っています。